

岐阜県立加納高等学校

学校長 高田 広彦

学校住所 岐阜市加納南陽町3丁目17番地 電話 058-271-0431

- 1 会議の名称 ゆめ会議かろう（学校評議員会）（第2回）
- 2 会議の構成
- | | | |
|----|-------|-----------------------|
| 委員 | 佐藤 昌宏 | 元岐阜大学教育学部美術教育講座教授 |
| | 志知 正博 | 加納西自治会連合会副会長 |
| | 中村 規子 | 特別養護老人ホームナーシングケア加納施設長 |
| | 濱田 達之 | MEGAドン・キホーテUNY岐阜店店長 |
| | 吉田 妙子 | P T A副会長 |
- （委員名は五十音順）
- | | | |
|-----|--------|--------|
| 学校側 | 高田 広彦 | 校長 |
| | 大前 幸弘 | 事務部長 |
| | 松野 晶信 | 教頭 |
| | 大平 隆司 | 教頭 |
| | 小枝 千穂 | 教務部長 |
| | 山田 茂雄 | 生徒指導部長 |
| | 篠田 和明 | 総務部長 |
| | 上休場由美子 | 総務部係 |
- 3 会議の目的 本校の学校運営や教育活動等について地域社会や有識者等から幅広く意見を聞き、生徒・保護者等の期待に応えられる開かれた特色ある学校づくりを推進する。
- 4 会議の開催 新型コロナウイルス感染症対策のため、書面開催
- 5 送付資料 各分掌の自己評価・学校関係者評価
令和2年度 生徒、保護者アンケート結果
1・2年生のFRH（探究活動）の取組
- 6 主なご意見
- 意見 1 社会のリーダー的人材育成に力を入れていることがよくわかる。それに伴い、生徒への指導は、教職員にとっても大変でプレッシャーのかかることと思う。
- 学習への取組が不十分という評価結果が出ているが、今年度当初は休校であったこともあり、自主学習がなかなか思うように捗らなかったのではないかと。教職員や生徒同士の交わりが少なくなり、孤立された生徒はいなかったのか。
- 「FRH」の取組では、岐阜県や岐阜市の良さを自分たちで見つけ出して紹介されている。現状分析がよくできていると思う。そして、生徒自らが解決策を提案していく力をつける取組がなされていると感じた。

意見 2 生徒各自の進路を高校終了時までには決めることは大切であると思う。目標ができることで勉学に集中でき能力向上に繋がると考える。今回の送付資料にある「FRH」の取組に特に興味をひかれ、現在の高校の指導法に感心した。

生徒の社会に対する視野を広げ、社会の現状を知るのは進路決定に至る重要な要素であると思う。しかし、そのために教職員の負担が大きくなり、各指導のバランスをとるのが難しくなると思う。大切なことは、各家庭で、保護者と生徒の話し合いを通して、社会を知り自分自身の将来を決定するように働きかけることではないか。また、大学に進学した後に自分の「やりたい職業を見つける」のは、一種の逃げと考える。高校は生徒の進路目標設定に助力し、各生徒が決めた進路の実現に向けた指導に全力を挙げるのが本来の姿だと思う。

意見 3 アンケート結果については、生徒より保護者の評価の方が低くなっているのは、やはりコロナ影響があるのではないかと。高校になると、授業参観や学校行事を見る機会が小中学校と比べて少なくなる。HPなどでどのような活動が行われているかを知ることができるが、学校での様子をもう少し知ることができればと思う。

2年生の「FRH」については、身近なテーマから今後取り組んでいかなければならない課題を探究するなど、高校生ならではの見方から深く掘り下げているのがよく伝わった。学びの多様性がある本校ならではの、生徒の考える力を伸ばす探究活動をこれからも継続させるべきである。

意見 4 以前報道で、生徒たちが真夏に制服以外の服装で登校する姿が放映された映像を見た。制服以外の服装の許可は、とても良い取組だと思う。コロナウイルスの蔓延や、夏の猛暑など近年の厳しい気候変動の影響を考えると、校則の改正についても柔軟に対応する必要があると考える。

「FRH」の取組については、地域の過疎化や不登校、いじめの問題への対応等の様々なテーマがあり、興味深く読ませていただいた。生徒たちは、以前より歴史や生物等の研究にとっても熱心に取り組んでおり、現状を把握し、そこから課題を見つけ、さらに解決策を考えるという姿勢を育てていけるとよいと思う。

意見 5 夢をもって、夢に向かって日々精進してほしい。教職員の言葉、友達と過ごした時間は一生心に残り、時には励みに、時には戒めになります。友達との時間を大切に、コロナ禍であっても楽しい学校生活を送ってほしい。

「FRH」事業での、地元愛溢れる活動に大いに賛同する。岐阜の魅力アップには、若い力が必要である。まずはできることから行動することが大切である。

7 会議のまとめ 各委員よりいただいた貴重なご意見は、職員会議等で周知し、日頃の本校の教育活動に生かしていきたい。